



いしのおいしい 地域だより



第25号

令和6年3月19日発行
宮城県東部地方振興事務所

寿司で始まり寿司に終わる旅。

「石巻エリア寿司・海鮮体験ツアー」を開催しました！



寿司食べ放題の様子

石巻地域共通の「寿司・海鮮文化」の認知度向上を図るため、石巻市、東松島市、女川町の寿司・海鮮を活かした「石巻エリア寿司・海鮮体験ツアー」を2月3日（土）から4日（日）の1泊2日で開催し、10組20名に参加していただきました。

石巻市ではクジラ肉の試食や寿司食べ放題、東松島市では海鮮恵方巻作り体験、女川町ではカキの燻製オイル漬け瓶詰め体験や笹かまぼこ手焼き体験などを行い、石巻エリアの魅力をたっぷりと堪能できる行程としました。

ツアーには、県外の方にも参加していただき、幅広い年齢層の方々に石巻エリアの魅力を発信する良い機会となりました。

今後も、石巻地域の「寿司・海鮮文化」の認知度向上を目指して、より一層、食の魅力発信や観光振興に取り組んでまいります。

石巻工業高等学校向け合同企業説明会を実施しました！



石巻地域企業による説明風景

令和5年12月22日(金)に石巻工業高等学校にて、石巻地域企業の情報を効率的に入手してもらい、円滑な就職活動への支援と地元企業への就職を促進することを目的に合同企業説明会を実施しました。就職活動を来年度に控える2年生180名の参加があり、石巻地域の製造業、卸売業、福祉業等幅広い業種(18社)から説明をいただきました。

1回の説明につき、15分の説明、5分の質疑応答を全4回行い、各企業から動画や資料による業務内容及び

自社のPRポイントの紹介がありました。説明会に参加した学生からは「地元企業の知識が深まり、地元企業への就職意欲が高まった」、「企業の方々のお話を聞いて、就業場所だけでなく、業務内容ややりがいを基準に進路選択するようにしたいと感じた」といった感想をいただきました。今回の説明会で得た情報を今後の進路選択に活かしていただきたいです。

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 地方振興部 商工・振興第一班 電話番号 0225-95-1414

第7・8回「山大 Sustainable ふれあいコンサート in 石巻合庁」を開催しました



第7回コンサートの様子

令和5年度「山大 Sustainable ふれあいコンサート in 石巻合庁」の第7回を1月17日(水)、第8回を2月28日(水)に開催しました。

第7回の出演は、ラジオ石巻のパーソナリティと石巻出身ギタリストの「SAKUYA.+1」のお二人。懐かしの名曲やオリジナル曲を、アカペラやアコースティックギターの伴奏付きで披露していただきました。

第8回の出演は、「宮城県石巻西高等学校吹奏楽部」の皆さん。日頃から一生懸命に練習に取り組んだチームワークを見せ、吹奏楽の有名曲やJ-POPなどを、一致団結したアンサンブルで演奏していただきました。

また、コンサート同日に実施した販売会では、地元の水産会社や農業法人などが出店し、農水産物や加工品等を多くの方々に購入していただきました。



第8回コンサートの様子

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 地方振興部 振興第二班 電話番号 0225-95-1767

気象変動に適応！ 農作物の高温対策セミナーを開催しました



「異常気象に負けない野菜生産セミナー」



「温暖化に適応した米・大豆づくり研修会」

令和5年の夏は高温が続き、石巻地域でも農作物の収量や品質に大きな影響が出ました。そのため、野菜と米・大豆の高温対策に関するセミナーを、1月と2月にそれぞれ開催しました。

1月10日(水)に開催した「異常気象に負けない野菜生産セミナー」では、管内生産者と関係機関約100人が参加し、仙台管区气象台、明治大学農学部より講師を迎え、気象情報の活用方法や、異常気象に対応した野菜生産の手法について講演が行われ、参加者は今後の栽培について知見を深めました。

2月20日(火)には「温暖化に適応した米・大豆づくり研修会」を開催し、宮城県古川農業試験場の講師から、高温による品質低下の原因と、技術対策について講演が行われました。生産者、関係機関約60人が参加し、研修会後のアンケートでは、9割以上が「今後の営農に役立つと思う」との回答でした。

農業振興部では、これからも営農活動に役立つ情報を発信していきます。

■ お問い合わせ 東部地方振興事務所 農業振興部 農業振興班 電話番号 0225-95-7809

令和5年度石巻地域肉用牛研修会を開催しました。



研修会の様子

2月29日(木)に合庁大会議室において肉用牛研修会を開催しました。石巻地域は「茂洋号」「勝洋号」「皐月彰」など優秀な基幹種雄牛を作出してきた県内有数の肉用牛産地として評価されています。

近年、飼料・資材価格の高騰と子牛価格の低迷が重なり畜産経営を圧迫しています。そのため母牛の適切な管理や生まれた子牛を健康に飼育することがますます重要です。その課題解決の一助として「和牛繁殖経営の向上と子牛育成管理について」と題した講演を

行いました。また、近年関心が高まっている「和牛のゲノミック評価」「石巻地域における子実とうもろこし栽培」についての情報提供を行いました。盛りだくさんの内容でしたが、出席した農家等約50人は2人の講師の話に熱心に聴講され、自身の経営向上や当地域における優良牛生産に向け有意義な研修会となりました。

■ お問い合わせ 東部地方振興事務所 畜産振興部 畜産振興班 電話番号 0225-95-1438

高収益作物栽培に係る研修会を開催しました



研修会の様子

12月19日火曜日、石巻合同庁舎で当所主催のもと「高収益作物栽培に係る研修会」を開催しました。

本県では、生産性の高い農業を実現するために作業効率の向上等を目的として水田の大区画化・汎用化等を推進し、農業生産を担う安定的な経営体（担い手）への農地集積・集約化を促進するとともに、高収益作物の導入や拡大等を図り、豊かで競争力のある農業の実現を目指しています。

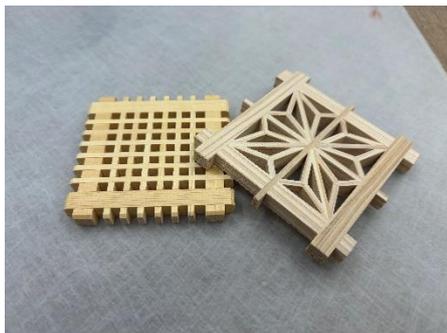
研修会では、「農業・園芸総合研究所」総括研究員の鹿野氏より、ほ場整備地区における高収益作物の栽培法について、「農事組合法人みらいす青生」代表理事組合長の穴戸氏より、ほ場整備地区の農業法人の事例について講和をいただき、高収益作物の栽培を行う上での課題や対策について理解を深めました。

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 農業農村整備部 農村振興班 電話番号 0225-95-1411（内 2631）

身近な「木」と親しもう！



ペットフードスタンド※容器は別



組子細工のなべしき

石巻地域は石巻工業港を中心に大規模な製紙工場や合板工場、製材工場が立地し、木材の集積地として全国にその名を知られています。その一方、個人アイテム向けに、個性的で確かな木工の技を持つ“つくり手”の方も数多く活躍されています。このため、各工房の課題でもある製品PRを図ろうと、管内の木工6工房の文具・食器など12アイテムのカタログを作成し県石巻合同庁舎内職員へのあっせん販売を企画・実施しました。

取りまとめの結果、庁内職員から約80点と、たくさんの注文をいただき、皆さんの潜在的な木工製品のニーズや関心の高さをうかがい知ることができました。身近なところで木を使うこと＝「SDGS（持続可能な開発目標）」に到達する近道です。こうした魅力的な木工芸品を多くの人にもっと知ってもらうため、今後は道の駅などでのPR・展示即売会などを企画していく予定です。

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 林業振興部 林業振興班 電話番号 0225-95-1436

石巻農業士会・宮城県漁業士会中部支部の交流会を開催しました！



令和6年2月5日（月）に、石巻農業士会の「農業士」と宮城県漁業士会中部支部の「漁業士」との交流会を開催しました。

この交流会は、石巻の地域産業である農業と漁業が、若者にとって魅力ある産業として成長し、若手人材を多く受け入れられる産業となるよう、農業士と漁業士が連携を深めることを目的としています。

今回、農業士が経営する石巻市内の株式会社トライベリーファームで、イチゴ生産現場の視察と、イチゴのパック詰めを体験しました。粒を揃え1パックの重さを一定にする作業を体験した漁業士からは、従業員が熟練の技でパック詰めをする様子に驚きの声が上がりました。また、意見交換の中では、経営に関する課題や将来展望のほか、今後の若手人材の受入促進に向けて有意義な議論が交わすことができました。今後も農業士と漁業士の交流を継続し、農業、漁業の経営や職場環境の改善に役立てるとともに、異業種連携による新たなビジネス創出を目指します。

■ お問い合わせ 東部地方振興事務所 水産漁港部 水産振興班 電話番号 0225-95-7914

短期課程の訓練生を募集します（①溶接科、配管科、②ビジネススキル基礎科）

溶接科

鉄工所や造船所などへの就職を目指したい方へお勧めです！

配管科

各種管工事業や空調設備工事業などへの就職を目指したい方へお勧めです！

6か月で
技能が身につく

①訓練場所：石巻高等技術専門校（石巻市門脇）

主に求職中の方を対象として訓練生を募集します。技術を身に付けて就職したいと考えている方、本校で職業訓練を受けてみませんか。

	①溶接科、配管科	②ビジネススキル基礎科
○募集締切り	令和6年4月15日（月）	4月16日（火）
○選考日	令和6年4月23日（火）	4月23日（火）
○合格発表	令和6年4月26日（金）	4月26日（金）
○訓練開始日	令和6年6月11日（火）	5月10日（金）
○訓練修了日	令和6年11月28日（木）	8月9日（金）

ビジネススキル基礎科

人前で話すことや
電話対応は得意ですか？

ビジネスマナーを基本から学んで
社会人として自信を持って再スタート！

②訓練場所：JMTC 佐沼教室（登米市迫町佐沼）

お近くのハローワークの職業相談窓口で相談の上、お申し込みください。
訓練施設の見学や、訓練の詳細についての御相談は個別に御対応いたしますので、応募をお考えの方は、お気軽にお問い合わせください。

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/is-kougi/>

■ お問い合わせ 石巻高等技術専門校 訓練班 電話番号 0225-22-1719



みやぎ水産の日 4・5月のおすすめ



4月《カキ》

宮城県産カキは、広島県について全国第2位の生産量を誇ります。沿岸のきれいな海域で養殖されるため、生でも美味しくいただけます。カキの旬という冬をイメージされると思いますが、4月頃のカキは「春カキ」と呼ばれ、夏の産卵時期を前に栄養をたくさん蓄えて身は大きく旨味が凝縮しており、食べ応え抜群です。

石巻市内の宮城県漁協（石巻地区・石巻市東部・石巻湾の3支所）で生産される「石巻産カキ」は、全国に先駆けASCという国際認証を取得しています。国際的にも認められた美味しい「石巻産カキ」をぜひご賞味ください。

※ASC（水産養殖管理協議会）認証とは？：環境問題や労働問題に配慮した養殖生産物であることの証のこと。



宮城県産カキ

5月《みやぎサーモン（ギンザケ）》

宮城県が生産量全国トップを誇る「ギンザケ」は、3月から7月にかけて盛んに水揚げされています。水揚げの際に“活け締め”などの高鮮度保持処理が施された「ギンザケ」は、最高級ブランド「みやぎサーモン」として流通し、国の地理的表示保護制度(GI)にも登録されています。宮城県産ギンザケは、高品質な魚粉や大豆、ミネラルを含む配合飼料により健康に育っているため、脂の乗りがよく、甘味・旨みが豊富で「刺身」、「寿司」や「カルパッチョ」などでの「生食」のほか、「塩焼き」や「ムニエル」など火を通して美味しくいただけます。ぜひ、ご賞味ください。

※GIとは？：長年培われた特別な生産方法等により、高い品質と評価を獲得した農林水産物・食品等の製品の名称を、知的財産として保護する国の制度。



みやぎサーモン



4～6月のイベント情報



4月

4/13(土)～ 6/9(日)	石巻	「萬画の国・いしのまき」石ノ森萬画館第92回特別企画展 「11ぴきのねこと馬場のぼる展」
4/21(日)	石巻	河南鹿嶋ばやし山車祭り

5月

5/3(金)～ 5/5(日)	石巻	潮騒まつり
5/3(金)～ 5/5(日)	石巻	春のマンガタン祭り 2024
5/3(金)～ 5/6(月)	東松島	縄文体験・体感 WEEK!
5/3(金)～ 5/5(月)	石巻	Go to Whaletown oshika～牡鹿半島にドライブする～?!～
5/5(日)	石巻	金華山黄金山神社 初巳大祭本祭
5/5(日)	女川	みんなのスポーツフェスティバル

「いいねっいしのまき」で検索してください



東部地方振興事務所 地方振興部公式 SNS のロゴマークです。
関係各位には名刺等に御使用いただけます。詳しくはお問い合わせください。
SNS とともに周知いただきますようお願いいたします。
ロゴの作成にあたり、東松島市のカクテルデザイン上野氏に御協力いただきました。
「いいねっいしのまき」で検索してください。

問合せ先

Facebook



Twitter



Instagram



宮城県東部地方振興事務所 地方振興部

TEL 0225-95-1767 FAX 0225-95-1471

E-mail et-sinbk2@pref.miyagi.lg.jp

HP <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/11.html>



東部地方振興事務所 HP